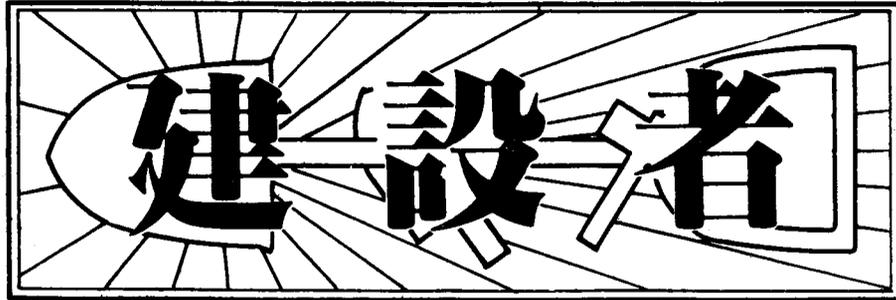


東京土建一般労働組合
葛飾支部
〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電話 (5698) 1261
FAX (5698) 1262
発行人 細貝文洋



今月の葛飾組織現勢

2010年4月1日現在	5610人
加入	23人
転入	2人
脱退	79人
転出	3人
2010年5月1日現在	5553人

第57回支部定期大会を開催

177人が参加し、活発な議論を展開

一泊開催で交流を深める



選挙公報を読み上げ、信任された新支部役員のみなさん(支部大会)

土建国保の新規加入者は資格確認の添付書類が必要

葛飾支部の第57回定期大会は、群馬のホテル磯部ガーデで、4月17・18日と久しぶりの一泊での開催となりました。

だが、当日は、朝から雪が降り積もるアクシデントも重なり、開催が30分遅れとなりました。(本部より来賓2人、合わせて177人の参加)

新たに4人の常任役員を選出
選出された役員の方皆さん

第57回大会で選出された役員は以下の通りです。支部委員長は本部中央執行委員となります。

- 委員長 星谷 聰 鉄骨・奥戸
- 副委員長 深澤松男 鉄骨・奥戸
- 芳井 武 内装・青戸
- 福岡達咲 塗装・堀切
- 齋藤八十八 電工・北水元
- 書記長 元井博士 書記
- 書記次長 高橋真理 書記
- 植木博一 書記
- 社会保障対策部長 福岡達咲(兼)
- 賃金対策部長 土屋 忍 大工・幸田
- 仕事対策部長 近沢敏彦 配管・奥戸
- 労働対策部長 勝山 勉 給排水・青戸
- 組織部長 齋藤八十八(兼)
- 後継者対策部長 千葉修央 内装・青戸
- 税金対策部長

全体会議では、星谷委員長のあいさつの中で、長年組合活動に貢献していただいた物故者に対して、黙とうをし、始まりました。その後、元井書記長による09年度の報告と10年度の方針の基調報告。深澤副委員長による09年度決算報告・10年度予算報告。高橋書記から国保一元化の報告と国保新加入に資格確認書類の添付が必要であることの報告がされました。質疑では、拡大運動・組合員資格に対するの活発な議論がされました。

また、初日に16の分科会・2日目に8つの分科会と別れてそれぞれの会場でも活発な意見の交換がされました。2日目の全体会議では、組合活動に貢献した組合員への表彰や、昨年の住宅デーで目標達成した分会への表彰が行われました。

2日間にわたる葛飾支部定期大会は、全ての議事が承認され、最後は、福岡副委員長によるガンバロウ三唱で意思統一を遂げました。

- 常任執行委員待遇 阿久津大造(青年部長)
- 大山艶子(主婦の会会長)
- 会計監査 横田 進 建具・東新小岩
- 神宮和夫 鉄骨・二葉
- 執行委員(分会長) 上村光輝(新小岩)
- 佐藤明宏(西新小岩)
- 添田正男(東新小岩)
- 阿久津正(奥戸)
- 吉田敏雄(本田)
- 菊池利則(立石)
- 平井克美(青戸)
- 佐藤智夫(お花茶屋)
- 山岡 進(堀切)
- 青木克介(二葉)
- 伊藤博美(西亀有①)
- 館野竹男(西亀有②)
- 小川徳夫(亀有)
- 小野瀬裕次(細田)
- 加藤信男(高砂)
- 市瀬 隆(柴又)
- 森田勝光(新宿)
- 川上雅敏(余町)
- 菊池司郎(東金町)
- 津田幸一(東水元)
- 今村賢二(北水元)
- 伊藤兼夫(幸田)
- 塩田好子(飯塚)
- 執行委員待遇 田中滝夫(建長会会長)



春の拡大出陣式で「ガンバロー！」

春の拡大 新組織部長 齋藤八十八さん(北水元) 1月1日付人員回復の拡大を訴える

いよいよ始まった春の拡大に向けた支部出陣式を4月25日(日)シンフォニーホールズ別館5階レインボーホールで参加者125人が参加して拡大

大に向けた意思統一をいたしました。本部からは来賓として、常任中央執行委員の徳森さんと書記の岩崎さんに出席いただきました。

今回新たに組織部長になった齋藤さんよりあいさつがあり、拡大の重要性を参加者全員に話をし、懇親会のと、各分会が壇上に上がり、決意表明をしました。最後は、この厳しい情勢ではありますが、拡大を頑張り抜こうとみんなでガンバロウ三唱をしました。

	1月1日付人員		5月1日付人員		春の拡大 成果表	
	1月1日付人員	5月1日付人員	春目標 拡大目標 3.5%	4月30日現在 (1月1日付比の増減)	増減	増減
新小岩	145	140	5	増減▼5		
西新小岩	123	122	4	増減▼1		
東新小岩	376	368	13	増減▼8		
奥戸	521	516	18	増減▼5		
本 田	195	188	7	増減▼7		
立 石	179	171	6	増減▼8		
青 戸	237	236	8	増減▼1		
お花茶屋	220	215	8	増減▼5		
堀 切	317	311	11	増減▼6		
二 葉	255	246	9	増減▼9		
西亀有①	184	177	6	増減▼7		
西亀有②	107	108	4	増減○1		
亀 有	265	259	9	増減▼6		
細 田	222	224	8	増減○2		
高 砂	258	243	9	増減▼15		
柴 又	253	248	9	増減▼5		
新 宿	195	191	7	増減▼4		
金 町	175	172	6	増減▼3		
東 金 町	183	175	6	増減▼8		
東 水 元	301	294	11	増減▼7		
北 水 元	266	259	9	増減▼7		
幸 田	255	252	9	増減▼3		
飯 塚	198	188	7	増減▼10		
その他	259	250	11	増減▼9		
合 計	5689	5553	200	4月37人	5月	人

1月1日付人員比 マイナス 136人

※主婦の会は星谷さん、建長会は深澤さんが担当です。

国民の権利を守る 憲法について改めて考えてみたい、憲法16条の「請願権」により誰でも要求する権利が保証されている。

憲法13条の「幸福追求権」により幸福を追求する権利が保障されています。憲法25条の『生存権』で国が社会保障等の向上及び増進に努めなければならない義務を課しています。

私たちは、仲間の生活と命を守る為に国保組合を立ち上げ、請願権を行使して要求を勝ち取り、国保組合を守ってきました。

社会保障制度は、本来拡充されなければならず、税金の無駄遣いは放置しながら、財政難を訴え社会保障制度の総改悪を繰り返してきたり、朝日新聞に掲載された一連の報道は、さらなる医療制度改悪にむけて土建国保を「標的」に祭り上げ、善良な国民を分断させ医療保険制度をさらに改悪させる足がかりとするものです。

健康保険10割給付は国民の権利であり、国は医療制度改善に努めなければならず、国の姿勢を正す報道が本来あるべき姿ではないだろうか。

平均年収が1300万円の新聞社に「裕福な組合」と言われるには、あまりにも実態を見聞していない報道姿勢が問われるでしょう。

言論の自由も結構ですが、今一度憲法について報道機関でも学んでもらいたいものです。

社会保障対策報告(第1分科会)

国保一元化に反対し、土建国保を守る

【議長・森田勝光(新宿) 書記・高橋世子(書記)】代議員18人、特別代議員2人、総勢20人の参加で行いました。

分科会が始まり、すぐ本田分会より「入院費・医療費タダ」という朝日新聞とか他の新聞に抗議を強めた方がいいのではないかと」との要望がありました。

「国保一元化の話で、土建国保に8割の組合員が入っている。土建国保がなくなるような大変な問題である。本部として、どんな運動が提起されているのか」という質問があり、榎本部長より一元化の中身の学習会を分会で開いた、地域の団体と共に宣伝・署名行動をしていき、また、国会議員や都議会議員・自治体への要請をしていくという回答がありました。

高砂分会の代議員より、「6月に後期高齢者に保険が移るようになる。今は、病気で収入がなくなると1万4〜5千円払っているが、今は、通院で1万円戻ってきている。収入

賃金対策・後継者対策報告(第2分科会)

日額2万6千円の設定を! 活発な活動めざす!

【議長・勝山勉(青戸) 書記・安在勇(書記)】代議員17人、特別代議員3人、総勢20人の参加で行いました。

最初に参加者の確認を、吉田賃金対策部長より議案の提案をしました。昨年度の運動の経過報告と今年度の方針について確認しました。

①日額2万6千円の目標要求が実際の賃金と異なるのではないか? ②日額2万6千円は、ガソリン代や工具費等の経費も含んで日額2万6千円なのか? ③日額2万6千円を実際もらっていない人がいるのか? という問題提起がありました。これに対して、

①日額2万6千円の設定については、妻・子供を養うための一世帯の生活費、年収600万を想定した結果、日額2万6千円で設定している。②日額2万6千円は、ガソリン代・工具費は含めないものとして設定している。③日額2万6千円については、仕事の単価が下がってきており、実際もらっていない人はいないのが現状。との回答がありました。

その後、吉田部長よりゼネ



勝山勉さん(第2分科会報告)

仕事対策・労働対策報告(第3分科会)

仕事 住宅デーの取組み報告 労働 労災保険の必要性を訴える

【議長・川上雅敏(金町) 書記・山屋英(書記)】参加者23人で行いました。

最初に、来賓の徳森さんから挨拶を頂き、参加者全員が自己紹介を行い、仕事対策の議題に入り、議案提案案として、近況部長より議案提案案として、高橋書記次長より資料の説明がありました。その後、質疑討論に入り、住宅デーの各分会から報告がありました。

金町分会では、「以前、包丁研ぎでいざさか問題があり、注意をしなければならぬ」と感じました。また、住宅相談を受けやすくするため、イラスを用意してむかえたいと思いを述べました。

二葉分会では、「バザールや工作教室などで、人を集めていきたい。また、昨年は、雨の中で住宅相談を数件受け、工事も着手しました。」柴又分会では、「2会場で行ったが、来場者を増やすためのイベント型にするには、人手の関係から1会場に変更の必要があるのでは、現



川上雅敏さん(第3分科会報告)

第57回葛飾支部定期大会

8分科会の議長が報告

議論深まり、活発な会議になる

【議長・高橋清(本田)・私市幸子(二葉) 書記・小野洋子(書記)】代議員18人、特別代議員5人、総勢23人の参加で行いました。

はじめに星谷委員長から、「昨日の国保一元化について、この分科会で活発な発言をしてくださいますか」とあいさつがありました。

次に細貝教宣部長、大山主婦の会会長のあいさつの後、自己紹介を行いました。細貝教宣部長から、議案提案

税金対策報告(第5分科会)

税金がかかっている商品に なんて消費税をさらに負担?!

【議長・松本安二郎(お花茶屋)・私市弘(二葉) 書記・村本知隆(書記)】参加者16人で行いました。

まず、はじめに参加は全員の自己紹介を行い、議案提案案として、横田部長が行いました。

「ガソリンやお酒は、それぞれ税金がかかっているのに、さらに消費税を負担させられている。消費税は本当に悪税だ。」との発言がありました。

その他活発な発言もあり、最後に出席者全員拍手で税金対策議案を承認しました。

休憩後、主婦の会について、大山会長から「会員数を組織人数の20%にするため、全分会で主婦の会の確立をしてほしい。」と提案がありました。

次に各分会での主婦の会の印象についての発言では、「土建まつりや住宅デーだけでなく、拡大まで協力してもらっている。」



横田進さん(第5分科会報告)

教育宣伝・主婦の会報告(第7分科会)

新聞作りは続けることから 新聞頼りになる存在

【議長・勅使河原浩美(西亀①) 書記・本多伸行(書記)】代議員22人、特別代議員1人、総勢23人の参加で行いました。

はじめに、各代議員からあいさつを頂き、深澤財政部長より09年度の財政活動の取組報告及び、10年度方針を一括提案されました。

柴又分会より、「組合費等の滞納処理について、2か月で脱退の処理を原則とするのは、どういうことか。」という質問があり、深澤部長より、「事前に特別な事情がある滞納者の場合は、支部に連絡をいたしたか、明細書や滞納報告書に情報の記載をいただきたい。」との答弁がありました。



勅使河原浩美さん(第8分科会報告)

【議長・勝山勉(青戸) 書記・安在勇(書記)】代議員17人、特別代議員3人、総勢20人の参加で行いました。

最初に参加者の確認を、吉田賃金対策部長より議案の提案をしました。昨年度の運動の経過報告と今年度の方針について確認しました。

①日額2万6千円の目標要求が実際の賃金と異なるのではないか? ②日額2万6千円は、ガソリン代や工具費等の経費も含んで日額2万6千円なのか? ③日額2万6千円を実際もらっていない人がいるのか? という問題提起がありました。これに対して、

①日額2万6千円の設定については、妻・子供を養うための一世帯の生活費、年収600万を想定した結果、日額2万6千円で設定している。②日額2万6千円は、ガソリン代・工具費は含めないものとして設定している。③日額2万6千円については、仕事の単価が下がってきており、実際もらっていない人はいないのが現状。との回答がありました。

その後、吉田部長よりゼネ



勅使河原浩美さん(第8分科会報告)

組織・青年部・建長会報告(第4分科会)

国保一元化反対運動を強め 数は力・拡大に力を入れる

【議長・小泉昭二(奥戸) 書記・元井博士(書記)】代議員24人、特別代議員4人、総勢28人の参加で行いました。

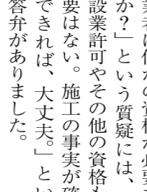
全員からの自己紹介のあと、福岡組織部長より議案提案、元井書記長より資料説明がありました。

休憩後部長より業種確認書類について補足説明があり、その後質疑討論に入り、質疑応答では、「建築物の製作のみの方は加入できるのか?」との問いに、「組合のみ加入は、加入書に建設業種が記入されていれば加入できるが、土建国保加入は確認資料が付けられるかどうかで判断基準となる。」

また、「支部拡大チラシにもっと具体的に加入できる職種を載せてもらった方がいいのでは?」との問いに、「ポスティングチラシは本部作成なので、支部の自由にならないが、今後支部で拡大チラシを作製する機会があれば、業種をもっと具体的に載せて作成したい。」

「国保一元化が懸念されるか?」との問いに、「国保一元化反対運動を強めると共に、数に力、組織減少を抑え、拡大に力を入れることが必要だ」と思う。

最後に、福岡組織部長からのまとめの報告があり、春の津青年部長による青年部議案の提案案、中沢建長会事務局次長による建長会議案提案が行われ、出席者全体で確認しました。



小泉昭二さん(第4分科会報告)

厚生文化報告(第6分科会)

どけん共済の制度を 知ってもらおう

【議長・坂本香(奥戸) 書記・深谷隆行(書記)】参加者23人で行いました。

自己紹介後、昨年の運動の総括、共済の加入者促進運動の提案後、各参加者から順番に意見、感想を出してもらいました。

「火災は声をかけても既に他の保険に入っているのでは、加入してくれる人がいない」という意見に対し、「どけん共済で火災をはじめ自動車、賠償など行っていることを知らない方もいる。広く声をかけてもらいたい。」と回答しました。

また、「どけん火災に地震補償をつけてもらいたい。」という意見に対し、「本部へ要望すると共に、現在では、全労済のものを提案させてもらっている。」と回答しました。

「自動車共済では、迅速な対応をしてくれるのか?」と質問に、「東京土建の健康診断を受診すれば、疑いのある人には、後日連絡が来る。必ず1年に1回は受診を勧めます。」と芳井部長から答弁がありました。

全ての討議の後、参加者で議案の承認を行い、第3分科会を閉会しました。



坂本香さん(第6分科会報告)

住宅エコポイント講習会を開催

新築住宅に省エネ基準の義務付け方向 ガラスを替えるだけでも断熱性能は上がる

4月23日(金)葛飾支部会館で、講師に由本達雄さん(財)建築環境・省エネルギー機構・住宅研究部長を迎え、「今後の住宅の省エネ化方策と実務について」と題して住宅エコポイント講習会を開催しました。

講習会では、新築住宅の省エネ基準を義務付けする方向で動きがあることの報告がされ、省エネ基準が関連する補助・支援制度の説明がありました。その上で、断熱性能を上げるのに、「破壊行為を伴うリフォームは、費用もかかる大変ではあるが、ガラスを替えるだけでもだいぶ違いがでます。」と協力的な発言があり心強さを感じました。

最後に教宣・主婦の会の議案を拍手で確認し、承認されました。

本分会より、「役員行動費の部分で、分会長の手当の記載を変えた方がよいのでは?」との意見があり、「記載の内容を次年度は検討します。」との答弁がありました。

柴又分会より、「住宅デーの参加手当の個人支給分を廃止としたが、その分をどの手当てに充当するのか。」との意見に対し、深澤部長より、「どのような形で支給するかは、現在検討中。」との答弁がありました。

最後に財政大会議案、09年度決算、10年度予算を参加者全員の手で承認しました。

【議長・小泉昭二(奥戸) 書記・元井博士(書記)】代議員24人、特別代議員4人、総勢28人の参加で行いました。

全員からの自己紹介のあと、福岡組織部長より議案提案、元井書記長より資料説明がありました。

休憩後部長より業種確認書類について補足説明があり、その後質疑討論に入り、質疑応答では、「建築物の製作のみの方は加入できるのか?」との問いに、「組合のみ加入は、加入書に建設業種が記入されていれば加入できるが、土建国保加入は確認資料が付けられるかどうかで判断基準となる。」

また、「支部拡大チラシにもっと具体的に加入できる職種を載せてもらった方がいいのでは?」との問いに、「ポスティングチラシは本部作成なので、支部の自由にならないが、今後支部で拡大チラシを作製する機会があれば、業種をもっと具体的に載せて作成したい。」

「国保一元化が懸念されるか?」との問いに、「国保一元化反対運動を強めると共に、数に力、組織減少を抑え、拡大に力を入れることが必要だ」と思う。

最後に、福岡組織部長からのまとめの報告があり、春の津青年部長による青年部議案の提案案、中沢建長会事務局次長による建長会議案提案が行われ、出席者全体で確認しました。



小泉昭二さん(第4分科会報告)

住宅瑕疵担保履行保険 「既着工住宅」の取り扱い延長

本分会より、「役員行動費の部分で、分会長の手当の記載を変えた方がよいのでは?」との意見があり、「記載の内容を次年度は検討します。」との答弁がありました。

柴又分会より、「住宅デーの参加手当の個人支給分を廃止としたが、その分をどの手当てに充当するのか。」との意見に対し、深澤部長より、「どのような形で支給するかは、現在検討中。」との答弁がありました。

最後に財政大会議案、09年度決算、10年度予算を参加者全員の手で承認しました。



勅使河原浩美さん(第8分科会報告)

火災共済。自動車共済。自動車の修理

3〜5月は火災共済加入促進と自動車共済見直し月間

アスベスト 第2次提訴

東京・神奈川で同時集会 あと10年悪くならずに 子供の成人の姿を見たい

4月23日(金) 社会文化会館で、首都圏建設アスベスト訴訟の第2次提訴支援集会を行いました。集会には720人が参加し、葛飾支部からは、20人が参加しました。同日に神奈川でも350人が集まり提訴支援の集会を行いました。

集会では、泉南アスベスト訴訟の原告団も参加し、「アスベストの被害を国は知っていたのに対応を怠った。その責任を求め、5月19日には、判決がでます。そこで勝訴を勝ち取りたい。」とあいさつをし、一緒に闘っていかうと意思統一をしました。

決意表明では、弁護団が「泉南訴訟を勝利し、その勢いで首都圏建設アスベスト訴訟を闘っていきたい。」と話をし、原告団の決意表明では、「下の子どもが10歳。あと10年悪くならず成人をむかえる姿を見たい。」と切実な訴えがありました。

その後、厚労省前で、シユプレヒコールを行い、霞ヶ関街をデモ行進しました。



アスベスト訴訟の勝利に向けてコブシを突き上げる葛飾の仲間

第33回住宅デーは6月6日(日)

手すり取付のボランティア・包丁研ぎ・まな板削り・火災報知器の取付けの相談・工作教室やお楽しみコーナー・住まいの相談コーナーなど

第18回土建まつりは7月25日(日)です

【賃金対策部・PAL葛飾発】第52回大手企業交渉が4月15・16日に、おこなわれました。豊島公会堂での基調報告、参加者の報告の後、各企業との交渉になるのですが、今回から、長谷工コーポレーション、ハザマのゼネコンとの交渉が葛飾支部の担当になりました。

環境汚染 暴行事件 普天間基地撤退を 沖縄県民が訴える

4月14日(水)に日比谷野音で普天間基地中央集会を開催。葛飾支部からは12人が参加しました。

普天間基地の移設については以前から新聞やニュースで取り上げられてきた問題ですが、集会では沖縄県在住の住民による生の声を聞くことができました。会場の舞台では、基地があることにより、海流



普天間基地の即時・無条件撤去を求める仲間

青年部が駅頭宣伝 核兵器の廃絶を訴える

【青年部・書記長・永堀瑞樹】4月11日(日)金町駅頭にて、青年部が、核兵器廃絶の署名を新日本婦人の会葛飾支部のみなさんと一緒に取り組みました。青年部から6人



署名をお願いする阿久津青年部長

や美しいサンゴ礁の汚染が進んでいくことに対しての訴え、実際に、米兵による暴行事件が起きたことに対しての訴え、平和に対する訴え等の呼びかけがあり、会場全体が基地反対でまとまりました。

夜の遅い時間帯の中での集会となりましたが、参加した組合員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

核兵器の廃絶を訴える

全体で20人の参加で行いました。

5月に核不拡散条約の再検討会議がニューヨークであります。みなさんの核兵器を廃絶したいと思う気持ちを署名に乘せて、ニューヨークに届けようと署名活動をしました。その甲斐あって、駅頭の署名が138筆。部活帰りの中学生も足を止め署名に協力してくれました。

青年部として初めて取り組んだ署名活動ですが、平和に対する思いを引き続き取り組んでいきたいと思えました。

第52回大手企業交渉 長谷工 求めるところは「一致 ハザマ 賃金・環境の改善に理解

交渉では、現場の声を突き付け、現場の賃金アップ、環境改善などを要求していきました。

2社とも、賃金・環境の改善に理解を示しながらも、景気が厳しいと具体的な回答については、さげられました。

しかし、長谷工において、公共工事の現場では駐車場代は

取らない。ハザマでは「とにかく安ければ良い、とは考えていないことを理解してほしい」などの回答があり、一方的な回答に終始していた企業交渉も、業界全体の厳しい情勢も反映してか、求めるところは一致していることをうかがわせる交渉でした。

子どもまつりに参加 盛況につき 材料が不足

4月25日(日)に水元公園で葛飾子どもまつりが開催され、葛飾支部では小学生、中学生を対象にした工作教室を行いました。(参加者は56人)

当日は好天にも恵まれ、本立て、銅板表札、プランター、巣箱の4作品の工作に大勢の子どもたちが挑戦し、特に銅板表札に人気が集まり、午前中の早い段階で材料がなくなり、最後には材料460個が全てなくなってしまうほど盛況でした。例年、工作を途中で諦めてしまう子どももいるのですが、今回は組合員の指導により、ほぼ全員が作品を完成することができました。

朝早くからの子どもまつりでしたが、無事に終えることができました。



今年も大盛況だった子どもまつり

今年度の第1回健診 2日間で開催

年に一度の健康診査を受けましょう。

健診で早期発見・早期治療という目的はもちろんのこと、病気になるための予防という目的もあります。

平成22年度第1回支部健康診査は、会場の関係で次のとおりです。

- 7月4日：第1〜3ブロック(定員300人)
 - 7月11日：第4〜6ブロック(定員300人)
 - 時間：朝8時半〜12時
 - 場所：葛飾支部会館
- 今年度は家族も胸のレントゲンがある組合員と同じコースです。今月分会に申込書が行きます。申込みは5月31日(月)までです。

【新入学祝い金申請しましたか?】
今月4月に小学校・中学校を新入学されたお子さんがいる組合員さんが申請できます。図書カード(50000円分)がもらえます。詳細は支部まで連絡ください。

4月27・28日 分会で出陣式

4月27・28日(火・水)に各分会で分会拡大出陣式を行いました。

4月1日付の国保加入の手続きから、建設業に従事して



新センターで出陣式(北水元)



津田新分会長を中心に臨む拡大(東水元)

いることの資格確認の添付書類が新たに必要になり、今までは拡大の加入の進め方も変わってきます。

分会で加入対策を確認し、拡大を進め、「1月人員の回復・拡大目標の達成」をめざしましょう。数は力です。拡大を進め、土建国保を守りましょう。